

## もし、緊急銃猟を実施することとなった場合に市民の皆さんにお願いしたいこと

クマの捕獲方法は、先述のとおり、今後も箱わなによる捕獲が中心となる見込みですが、もし、緊急銃猟を実施することにした場合、市ではホームページやSNS、広報車などを通じて市民の皆さんにお知らせします。

緊急銃猟が実施される地域にお住まいの皆さん、付近にいる皆さんには特に次のことにご協力をお願いします。

### 安全な場所への事前の避難

屋内に居る人は窓から離れるなど、現地にいる市職員などの指示に従い、速やかに安全な場所への避難をお願いします。

### 付近への立ち入りの禁止

弾丸が人または引火物などの危険物に到達したり、被弾したクマが暴れたりする可能性があるため、安全が確保されるまで現場周辺には近づかないようにお願いします。

※緊急銃猟の実施状況は随時、市ホームページやSNS、広報車などを通じてお知らせします

### 通行禁止・制限の厳守

弾丸が人または引火物などの危険物に到達する可能性のある範囲の通行禁止や通行の制限を実施します。現地にいる市職員などの指示に従い、この範囲には絶対に立ち入らないようにお願いします。

### クマ対策の市の補助制度をご利用ください

#### クマ撃退用スプレートの購入

■対象 次のいずれかに該当の場合  
①市内に住所を有する18歳以上の人がクマ撃退用スプレーを購入する場合

②市内にある事業所や団体などがクマ撃退用スプレーを購入する場合  
■補助対象経費 クマ撃退用スプレートの購入費

※送料や付属品などは対象外

■補助率 補助対象経費の4分の1  
■上限額 1本につき5千円

※クマ撃退用スプレーは海外製品が多く、説明が英語で表示されているものも多くあるため、クマ撃退に効果があるのか判断することが難しい場合があります。クマ撃退に効果があるものか不安な場合は、農村林務課へご相談ください

#### 放任果樹の伐採

■対象 市内の土地を所有または管理している人  
■対象経費 市内のカキやクリの木の伐採にかかる費用

※幹の太さが直径9センチメートル以上の木が補助の対象です

#### ■補助額

。業者に委託する場合：対象経費の2分の1以内（1本当たり15万円を上限）  
。それ以外：1本当たり2千円

この他にも、市ではクマ対策に関するさまざまな補助制度を設けています。詳しくは、市ホームページまたは農村林務課(☎23-1400)へお問い合わせください。



#### 寒くても油断は禁物です

寒い時期となってきましたが、クマ対策について油断は禁物です。市では、市民の皆さんの暮らしと安全を守るため、引き続きさまざまな支援を行っていきますが、クマと遭遇してしまった場合の対策として万全なものはありません。何よりもクマに遭わないようにすることが大切です。

クマに遭わないように注意するべきことなど詳しくは、市ホームページをご覧ください。



## クマ対策の強化について国・県へ要望

11月11日の岩手県への要望、12・13日の「岩手県市長会秋期要望行動」、「岩手県市長会と県選出国会議員との行政懇談会」に岩手県市長会の一員として上田市長が出席。ツキノワグマ出沒への対策について市の考え方を伝えるとともに、国・県へ要望しました。



#### ■市の考え方

。西日本における取り組み(※)を参考に、岩手県を含めた東日本において、国や県が毎年、クマの個体数に関する大規模調査を実施するべきである

。市民の命を守るため、人里や市街地に生息、徘徊するクマの捕獲や駆除による個体数管理を積極的に進めるべきである



※兵庫県では、10年以上前からクマの個体数を適正数内に抑えるよう、毎年クマの個体数管理の調査を行うとともに、一定数を超える場合にはクマの捕獲や駆除をして、個体数を増やさない取り組みを続けてきた

#### ■市からの主な要望内容

。国や県による大規模なクマの個体数調査を実施し、その分析結果を速やかに公表すること。また、市町村が主体となって同様の調査の実施を希望する場合には人的・財政的支援を行うこと

。クマの適正な個体数管理のため、都道府県が定めているクマの捕獲上限数を大幅に増やすこと

。箱わなや電気柵の購入、捕獲活動などを支援する国の「鳥獣被害防止総合対策交付金」について、資材価格高騰の実情を踏まえ、交付上限単価の見直しや引き上げなどを行うこと

。クマの捕獲対策にあたるガバメントハンター(狩猟免許を保有し、自治体職員としてクマなどの鳥獣被害対策を行う人)を育成し、市町村

に派遣すること。また、市町村が同ハンターを育成・雇用する場合の人的・財政的支援を行うこと

。クマの市街地への侵入などを防止するため、国県管理の道路や河川などの雑草の刈り払いを積極的に進めること

。クマ撃退用スプレートの購入費や、

子どもたちの安全を確保するためのスクールタクシー・バスによる送迎経費を支援すること

。クマ対策に従事する職員の時間外勤務の経費や危険手当などを支援するほか、迅速なクマ対応を行うため、自衛隊や警察の派遣制度を整備すること

## クマ対策に関する市の予算を増額

### クマ出沒時のタクシーやバスによる送迎対応

補正額：173万円(補正後予算額：331万円)

市では、クマが市街地や通学路付近に出没して危険だと考えられる場合には、その情報を保護者の皆さんに伝え、その上で、子どもたちが安全に登下校できるように保護者の皆さんに自家用車など車による送迎をお願いします。

送迎が難しい家庭は、市の費用負担でタクシーやバスによる送迎対応を行っています。昨年度の実績をすでに大幅に上回っており、予算が不足する見込みであったことから、予算を増額しました。

### 銃猟やわな猟によるクマの捕獲などに関する補助金

補正額：211万円(補正後予算額：1,499万円)

緊急銃猟など銃猟によるクマの捕獲業務を行う場合の出動および駆除に対する補助金について新たに予算を計上したほか、わな猟によるクマの捕獲やクマが出没した場合の追い払い活動や警戒パトロールなどを行う場合の出動に対する補助金を増額しました。